



2021年11月11日

各位

会社名 地盤ネットホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 新美輝夫
 (コード番号：6072 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役
 管理本部長 玉城均
 (TEL. 03-6265-1834)

第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の業績予想と本日公表の実績において、下記のとおり差異が生じました。また、2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,181	36	38	28	1 23
実績値(B)	1,076	△8	△8	△17	△0 77
増減額(B-A)	△104	△44	△46	△45	
増減率(%)	△8.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期 第2四半期)	961	35	37	22	0 99

2. 通期連結業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,471	90	93	70	3 08
今回発表予想(B)	2,350	△16	△16	△33	△1 45
増減額(B-A)	△121	△106	△109	△103	
増減率(%)	△4.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,989	87	91	△33	△1 49

3. 差異及び修正の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間につきましては、地盤解析サービスにおいて、競合他社との価格競争による単価の下落等により計画比12%減となったこと、また、住宅関連サービスで予定していた中古住宅の買取再販案件が第3四半期にずれ込んだため計画比14%減となったこと等により、前回予想を下回る結果となりました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、主に地盤解析サービスにおいて売上高が前回発表予想を下回ったため売上総利益が計画比15%減となったこと等により、前回発表予想を下回る結果となりました。

2022年3月期通期連結業績予想につきましては、売上高は第3、第4四半期連結会計期間は概ね当初予想とおりに推移するものの、第2四半期連結累計期間の不足分をカバーするには至らず、主に地盤解析サービスで計画比9%減等の見込となり、業績予想を修正いたします。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、主に地盤解析サービスにおいて当初予想に対して売上高の減少並びに原価上昇により売上総利益が15%減の見込となる等の要因により、業績予想を修正しております。

なお、体制整備のための先行投資については、来期以降を考慮し、当初計画通りに実施する予定であるため、販売費及び一般管理費は当初予想とおりに計上する見込みです。

新型コロナウイルス感染症については、依然として先行き不透明な状況が続いておりますが、新設住宅着工戸数については、当初想定とおりに回復傾向が継続するとの仮定のもと、通期連結業績予想を算出しております。

※上記予想は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上